

北海道農政事務所管内の 農業支援サービス取組事例

令和5年
北海道農政事務所

【利用上の注意】

農業従事者の高齢化、担い手の不足等により、現行の農業生産方式の維持が困難となっていく中、農業現場では、スマート農業機械のリース・レンタルを行うサービス、ドローンを利用した防除作業の代行サービス、経営データの分析を行うサービス等、様々な農業支援サービスが展開されているところです。

こうした中、北海道農政事務所では管内で始まったこれら農業支援サービスの取組事例を収集し、ここに紹介しています。

なお事例の中で紹介するサービス事業者を北海道農政事務所が推奨・認定するものではありませんが、農業現場が抱える課題に対しこうしたサービスを利活用していくことが農業生産の基盤強化に不可欠と考え紹介しているものです。

以下紹介している 各事例のお問合せについては、下記担当または、それぞれの「⑤連絡先等(事業者)」に直接ご連絡下さい。

お問合せ先：北海道農政事務所生産経営産業部
生産支援課

TEL:011-330-8807

目次

No.	支援サービス分類	営農分類	タイトル	管区 (市町村名)	経営体名	サービス内容						
						播種	防除	収穫	レンタル・リース	人材派遣	データ分析	その他
1	専門作業受注型	水田作	ドローンによる防除作業受託	空知 (砂川市、奈井江町)	JA新すながわ		●					
2	専門作業受注型	水田作・畑作	自動航行ドローンによる農薬散布請負	上川 (旭川市)	株式会社コハタ		●					
3	専門作業受注型	水田作・畑作	ドローンによる委託防除作業	十勝 (更別村)	株式会社バードアイエンタープライズ		●					●
4	機械施設供給型/専門作業受託型/人材供給型	施設園芸・水田作・畑作・露地野菜	トラクター等による農作業作業請負サービス	上川 (富良野市、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村)	株式会社アグリプラン	●		●	●	●		

①概要

JA新すながわ(新砂川農業協同組合)

○北海道の空知地区にある総合農協。

平成10年2月に砂川市農協と奈井江町農協による合併農協

○外部委託をしていたヘリ防除組合の撤退や地域の担い手の規模拡大により、水稻防除の要望を受け専門部署を設置する。

○令和3年より、ドローンによる農薬散布作業の受託を開始する。

②サービス内容

○受託作目: 水稻・大豆・麦

○受託作業: ドローンによる農薬散布作業

○作業料金: 1,100円/10a(農薬代込)

○作業人数: 4名 (作業は2名×2班体制)

○適期適材防除の実施

JA営農指導部門及び資材部門、農業改良普及センターとの連携により、生産者や圃場毎に異なる生育ステージを見極め、ピンポイント防除による環境に配慮した水稻栽培を実現する。

○受託作業として、上記のほかにも、そば・子実コーン等の播種作業、除草剤散布作業、農地保全管理作業等を実施している。

③支援実績等



○ドローン防除作業

令和3年度は39 ha、令和4年度は333 ha実施

令和5年度は600 haを計画



○播種等の耕種的作業

令和3年度は33 ha、令和4年度は44 ha実施

令和5年度は60 haを実施

④課題・今後の展開等

○令和5年度は大型ドローン(DJI T30)を増台し、水稻の追肥作業も実施する。

○令和6年度からは、ドローンによる水稻直播の実施と、ドローンのシェアリングサービスを提供予定。

⑤連絡先等(事業者)

会社名: JA新すながわ 営農部 支援係

電話番号: 0125-54-3181(平日 8:30 ~ 17:00)

HP: <https://jashinsunagawa.or.jp/>

①概要 株式会社 コハタ

○農薬、農業資材など農業関連商品の販売が主。
 ○関連業務として、ドローンを使った農薬散布請負、ドローンや自動操舵システムの販売・取付を実施。
 ○従業員数は150人、拠点は12カ所(北海道、青森、秋田、岩手)。
 ○農業支援サービス事業として、自動航行ドローンによる農薬散布を請負(北海道)

②サービス内容・期待される効果等

【サービス内容】

○ドローンによる水稲、麦等への農薬散布
 ○圃場地図を作成し、自動航行による散布を実施

【効果】

○正確で速やかな散布
 地図情報を活用した自動航行で、より正確・迅速な散布を実現。
 ○データ保存
 圃場と飛行経路をデータとして正確に保存できるため振り返りの検証が可能。
 ○その他
 農薬販売で培った技術を基に、適切な薬剤選択による効率的な防除が可能。

③支援実績等

北海道内の水稲・畑作地域全域における20年以上の農薬散布請負の実績を重ねている。



④課題・今後の展開等

【今後の展開】

○ドローン散布は拡大傾向
 (機器の機能・性能の向上)(無人ヘリからのシフト)
 ○オペレータ操作から、自動航行へ移行傾向
 ○ドローン散布に適した薬剤や対象作物の拡大



⑤連絡先等(事業者)

会社名 株式会社 コハタ
 電話番号 0166-48-0136
 HP <https://www.khts.co.jp/>



①概要

株式会社 バードアイエンタープライズ

○更別村にはドローン実務者が居なかったため起業を決意。

○北海道十勝を拠点にドローンを用いた農薬散布作業の受託及び映像撮影を実施。

○令和2年から、DJI T20及びT30を用いて農薬散布作業の受託を開始。

○十勝の畑作作物を中心に、水稲や肥料、融雪剤散布及び種子直播も実施。

②サービス内容・期待される効果等

○受託作物：小麦、馬鈴薯、水稲、とうきび他

○作業料金：1,100円/10a～(投下量による)
(使用農薬、肥料、種子は農家にて準備)

○作業時間：約8分/ha(DJI T30での実績)
ブームスプレーヤー比約5倍の作業時間短縮

○作業員数：2～3名(散布面積による)
全員がDJI製、エンルート製のドローンの資格を

保有しており、オペレーターはいつでも交代可

○受託範囲：北海道内

③支援実績等

○令和3年度は約50ha。令和4年度は約300ha
(小麦250ha、馬鈴薯20ha、水稲30ha)。



小麦



チモシー
(牧草の種子)



馬鈴薯



水稲

④課題・今後の展開等

○課題：ドローンオペレーター不足。作業面積が拡大するにつれ1チームでは作業しきれない。

○今後の展開：令和5年度は馬鈴薯、デントコーン、大豆に試験散布を実施し経過観察中。結果が良好であれば、令和6年度から対象作物を拡大予定。

○利用者の声：11月の小麦の雪腐防除は、圃場が軟弱化しトラクターも入れなくなる。ドローンで散布してもらえると助かるし、スプレーヤーも越冬準備を早められるので助かる。

⑤連絡先等(事業者)

株式会社 バードアイエンタープライズ

TEL/FAX : 0155-52-3520

HP <https://www.bird-i.jp/>

①概要 株式会社 アグリプラン

- 平成6年創業。
- JAふらの管内地域に農業支援サービス、農作業請負、運送事業等を展開し、富良野地域に必要不可欠な会社としての地位を確立している。
- 従業員数は正社員30名、準社員27名、その他1年未満の季節雇用で約120名、特定技能外国人10名。
- 所有機械は、クローラトラクター、ホイールトラクター、各種トラクター装着作業機のほか、コンバイン、玉葱移植機等。
- JA所有の機械(人参播種機・収穫機械、大型馬鈴薯ハーベスター等)も駆使し、様々な農作業を請負っている。

②サービス内容・期待される効果等

- 農業者自ら労務管理・労働力確保に労力を割く必要がないため、自身の規模拡大や生産活動に専念できる。
- また、農作業請負は大型農業機械を購入する必要がないため、小規模農家は請負を利用することで、コスト削減に繋がる。

③支援実績等

- ・農作業請負 16,245人
- ・融雪材散布作業 約2,200ha (8,000~9,000円/ha)
- ・圃場均平作業、耕起作業等トラクター作業 1296hr (1hr当り 10,000~13,000円)
- ・ニンジン播種作業 55ha (2,000円/10a)
- ・ニンジン収穫作業 113ha (19,500円/10a)
- ・玉葱移植作業 41ha (10,000円/10a)
- ・豌豆・小豆・大豆収穫作業 156ha (11,000/10a)
- ・加工馬鈴薯収穫作業 180ha (26,000円/10a)

④課題・今後の展開等



当社の労働力の確保に課題がある。今後は、特定外国人・65歳以上の高齢者の活用を検討している。

←融雪材散布作業の様子。

⑤連絡先等(事業者)

株式会社 アグリプラン
電話 0167-22-1624(平日9:00~17:00)
<https://agri-plan.jp/pg153.html>